

豊中市の夏の風物詩に多くの来場者 豊中まつり 2019～人と文化がふれあうまつり～



兄弟都市である大阪府豊中市の夏の風物詩「豊中まつり2019」が、8月3日と4日に豊中市豊島公園で開催され、約16万人が来場しました。今年で52回目を迎えたまつりは、「人と文化がふれあうまつり」をテーマに、沖縄の音楽や芸能を中心とした「沖縄音舞台」や豊中市民がライブやパフォーマンスを披露する「市民ふれあい広場ステージ」、「I LOVE TOYONAKAステージ」、誰でも参加自由の盆踊りなど、多くのステージイベントで来場者を楽しませました。

また、来年のピースフルクラブ・ロックフェスティバルの大阪オーディションも行われ、「ソラマメです」が選ばれました。

沖縄音舞台会場には、沖縄市観光物産振興協会や沖縄市料理飲食業組合も出店し、沖縄市の物産やエイサーグッズが販売されたほか、シーサーの色付けやカンカラ三線作りなどの沖縄ワークショップも設置され、多くの来場者で賑わいました。



▲来年のピースフル出場決定「ソラマメです」

